

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	「障害者週間」記念市民のつどい事業		財務会計上の事業名	「障害者週間」記念市民のつどい事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2031	1	財務会計上の短縮番号	2650
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障害者基本法に規定されている「障害者週間」12月3日～9日を記念し、障がい者の社会参加の促進と市民に幅広く障がい者に対する理解を深めてもらう。
事業の対象(誰を、何を)	障がい者(児)及び市民他
事業の手段・方法(どのように)	障がい者団体を中心とする実行委員会で企画と実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		150		150		150		200		100.0%
主な内訳	障害者啓発行事委託料	150		150		150		150		100.0%
	消耗品費							50		-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.05	390	0.05	390	0.05	380	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.05	390	0.05	390	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		930		540		540		580		100.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	930		540		540		580		100.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他( )
上記の内容	つどい実行委員会に委託済み
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者(概数)	人	400	180	300	400	400
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		参加者数が目標数に達しなかった						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	企画検討による参加者数の増が見込める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	文化会館から保健福祉総合センターに会場を変え、啓発内容をより身近なものにした。	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	企画等の検討による継続	
現在抱える課題とその対策	課 題	参加者数が目標数より少ない。
	対 策	保健福祉総合センターを活用し、一般市民が参加しやすい企画の検討により、啓発活動の充実を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	企画の検討等、参加者増による啓発に努める。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者社会参加促進事業		財務会計上の事業名	障害者社会参加促進事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2031	2	財務会計上の短縮番号	2655
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい者の自立と社会参加の促進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法(どのように)	障がい者福祉団体が企画するレクリエーション等を障がい者の社会参加事業として委託実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25				
事業費(千円)		2,084	2,069	1,842	1,898	89.0%				
主な 内 訳	運行委託料	45	45	25	54	55.6%				
	障害者社会参加促進事業委託料	2,039	2,024	1,817	1,844	89.8%				
人件費(人・千円)		0.20	1,560	0.05	390	0.05	390	0.15	740	100.0%
内 訳	正職員	0.20	1,560	0.05	390	0.05	390	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.10	360	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支 出 合 計 A		3,644	2,459	2,232	2,638	90.8%				
財 源	国・府支出金	1,123	673	574	1,032	85.3%				
	地方債					-				
	その他財源					-				
	うち受益者負担 B					-				
	一般財源 C	2,521	1,786	1,658	1,606	92.8%				
一般財源比率 C÷A		69.2%	72.6%	74.3%	60.9%	102.3%				
受益者負担率 B÷A						-				
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	障害者団体に委託にて実施
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事業数	件	16	16	16	16	16
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者	人	706	689	689	800	800
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		参加者数が減少したため、団体に加入していない人も参加しやすい事業展開が必要。						
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	参加者数が減少したため、団体に加入していない人も参加しやすい事業展開が必要。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	社会参加の促進を進めるため、国府の補助対象である間は継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	参加者数の減少
	対 策	障がい者団体に加入していない人も参加しやすい事業展開が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	社会参加の促進を進めるため、国府の補助対象である間は継続。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者福祉団体補助事業	財務会計上の事業名	障害者福祉団体補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2031 3	財務会計上の短縮番号	2645
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	団体の育成を図るとともに、市内の4つの障害者団体と本市が連携しながら障がい者福祉の向上を図る。
事業の対象(誰を、何を)	池田市障害者団体連合会
事業の手段・方法(どのように)	池田市障害者団体連合会の事務職員の賃金を補助する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 9年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者団体育成事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		1,842		1,807		1,759		1,865		97.3%
主な内訳	補助金	1,842		1,807		1,759		1,865		97.3%
										-
人件費(人・千円)		0.15	1,170	0.10	780	0.10	780	0.10	760	100.0%
内訳	正職員	0.15	1,170	0.10	780	0.10	780	0.10	760	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		3,012		2,587		2,539		2,625		98.1%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,012		2,587		2,539		2,625		98.1%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	事務局の委託
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	池田市障害者団体連合会の事務職員の賃金補助を廃止し、事務局の社会福祉協議会への委託が可能。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	要勤務日数	日	243	244	244	237	—
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	事務員出勤日数	日	245	238	231	237	—
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		障がい者団体の健全な運営に寄与している。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		池田市障害者団体連合会の事務職員の賃金補助を廃止し、事務局の社会福祉協議会への委託が可能。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	障がい者団体の運営に寄与する。
現在抱える課題とその対策	課 題 補助制度としての継続の有無 対 策 (社福)社会福祉協議会への事務局の委託を検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	(社福)社会福祉協議会への事務局の委託を検討。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	地域自立支援協議会推進事業		財務会計上の事業名	地域自立支援協議会推進事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2031	5	財務会計上の短縮番号	2651
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目1生きがい対策と社会参加の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障害者総合支援法に基づき、障がい者(児)の地域における自立生活を支えるため、相談支援事業を適切に実施するとともに、医療・保険・福祉・教育・就労等関係機関のネットワーク構築を推進する。
事業の対象(誰を、何を)	障がい者(児)
事業の手段・方法(どのように)	部会を設置し、各部会の課題に対して討議を行う。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法 池田市地域自立支援協議会規則

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		268		86		95		199		110.5%
主な内訳	委員報酬	268		84		93		199		110.7%
	消耗品			2		2				100.0%
人件費(人・千円)		0.20	1,560	0.10	780	0.10	780	0.15	1,140	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.10	780	0.10	780	0.15	1,140	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,828		866		875		1,339		101.0%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,828		866		875		1,306		101.0%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		97.5%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他( )
上記の内容	事務局の委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値					
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)					
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催回数	回	3	1	2	2	2	2					
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果				
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果				
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果				
成果の達成状況			<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない											
選択の理由			本体会議の開催回数の達成											
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)											
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)											
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		各部会を定期に開催し、本会議にて検討が図られた。											

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24 年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	組織及び運営方法を再構築
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	各部会活動による障がい者施策への反映。
現在抱える課題とその対策	課題: 地域の課題等を抽出するが施策への反映に時間が掛かる。 対策: 部会の活動の充実を図り、継続した協議を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	各部会活動による障がい者施策への反映。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	特別障害者手当等給付事業	財務会計上の事業名	特別障害者手当等給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2032 1	財務会計上の短縮番号	2525
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	重度の障がい者を抱える世帯の経済的負担の軽減を図る。
事業の対象(誰を、何を)	著しく重度で永続する障がいのため日常において常時介護が必要な在宅の障がい児・者。
事業の手段・方法(どのように)	2・5・8・11月の年4回に分けて手当を支給する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成19年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	特別児童扶養手当等の支給に関する法律

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	26,400	25,941	27,938	30,150	107.7%	
主な内訳	福祉手当	729	527	339	510	64.3%
	特別障害者手当	25,671	25,414	27,599	29,640	108.6%
人件費(人・千円)	0.10 780	0.10 780	0.10 780	0.22 1,672	100.0%	
内訳	正職員	0.10 780	0.10 780	0.10 780	0.22 1,672	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト	0	0	0	0	-	
支出合計 A	27,180	26,721	28,718	31,822	107.5%	
財源	国・府支出金	19,800	19,455	20,973	22,611	107.8%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	7,380	7,266	7,745	9,211	106.6%	
一般財源比率 C÷A	27.2%	27.2%	27.0%	28.9%	99.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延受給者数	人	1,037	1,007	1,086	1,176	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	給付対象世帯の経済的負担を軽減できたため。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	重度障がい者の増加に伴い、受給者の増。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	障害児福祉手当を発達支援課に移管
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	国庫負担金事業であるため
現在抱える課題とその対策	課題 特になし 対策
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	国の負担金事業であり、現状維持。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	武田 克彦
(※)第1期実施計画の事業名	特別障害者手当等給付事業 (障害児福祉手当)	財務会計上の事業名	障害児福祉手当給付事業
(※)第1期実施計画の 分類番号/事業番号	2032 1	財務会計上の短縮番号	3014
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	在宅の重度障がい児の経済的負担を軽減
事業の対象 (誰を、何を)	常時介護が必要な在宅の重度障がい児(20歳未満)
事業の手段・方法 (どのように)	障害児福祉手当を年4回(5・8・11・2月)支給
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	特別児童扶養手当等の支給に関する法律

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		8,131	7,695	7,555	8,484	98.2%
主な 内訳	障害児福祉手当	8,131	7,695	7,555	8,484	98.2%
						-
人件費(人・千円)		0.20 1,560	0.35 2,100	0.35 2,100	0.50 3,200	100.0%
内 訳	正職員	0.20 1,560	0.20 1,560	0.20 1,560	0.35 2,660	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0.15 540	0.15 540	0.15 540	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
アルバイト		0 0	0 0	0 0	0 0	-
支 出 合 計 A		9,691	9,795	9,655	11,684	98.6%
財 源	国・府支出金	6,343	6,018	6,027	6,597	100.1%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		3,348	3,777	3,628	5,087	96.1%
一般財源比率 C÷A		34.5%	38.6%	37.6%	43.5%	97.4%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		給付事業であるため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	申請受付程度の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	本業務のみの委託では非効率的
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指 標 値	実施 計画 目標	区 分	内 容	単 位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (予定)	目標値 (H26)
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果		障害児福祉手当延べ給付人数	人	569	540	534	600
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		在宅の重度障がい児の経済的負担の軽減を図ることができた。							
有 効 性 ・ 効 率 性 評 価	目的達成のための有効な 内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない (抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に 実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である (改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない (抜本的な見直しが必要)							
選択の理由 (指標値や事業費の推移に ついて言及して記入)		今後も制度の周知とともに、円滑な支給サービスの提供に努める必要がある。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における 事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成26年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	手当額の改定 月額14,180円→14,140円	
平成27年度の取組 (平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	一定の成果を得られており、平成27年度も同内容を継続して実施する。	
現在抱える課題 と その対策	課 題	今後も制度の周知とともに、円滑な支給サービスの提供に努める必要がある。
	対 策	今後も制度の周知とともに、円滑な支給サービスの提供に努める。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国の給付制度で、継続の必要あり。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	重度障害者住宅改造助成事業	財務会計上の事業名	重度障害者住宅改造助成事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2032 3	財務会計上の短縮番号	2530
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	重度障がい者(児)が住み慣れた地域で、自立し、安心して生活できるよう、日常生活の基盤となる住宅の改善を促進し、生活の利便性を図り、その福祉の増進に資する。
事業の対象(誰を、何を)	重度の身体障がい者及び知的障がい者
事業の手段・方法(どのように)	障がい者が住宅を改造する費用の一部または全部を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成6年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市重度障害者(児)住宅改造助成事業要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		400	173	200	200	115.6%
主な内訳	住宅改造助成費	400	173	200	200	115.6%
						-
						-
人件費(人・千円)		0.03 234	0.03 234	0.03 234	0.06 408	100.0%
内訳	正職員	0.03 234	0.03 234	0.03 234	0.05 380	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0.01 28	-
	アルバイト	0 0	0 0	0 0	0 0	-
支 出 合 計 A		634	407	434	608	106.6%
財 源	国・府支出金	200	74	100	100	135.1%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	434	333	334	508	100.3%
一般財源比率 C÷A		68.5%	81.8%	77.0%	83.6%	94.1%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用実人数	人	2	2	1	1	1
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施件数	件	2	2	1	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		年間に1件程度ではあるが、ニーズがある。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	年間に1件程度ではあるが、ニーズがあり、生活の利便性向上ができたため。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	年間に1件程度ではあるが、ニーズがあるため。
現在抱える課題とその対策	課 題 なし 対 策 なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	府の補助事業であり、現状維持。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者自動車改造費助成事業		財務会計上の事業名	障害者自動車改造費助成事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2032	4	財務会計上の短縮番号	2520
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい者の日常生活及び社会生活を容易にし、自立を支援する。
事業の対象(誰を、何を)	重度の上肢・下肢・体幹機能の障がい者
事業の手段・方法(どのように)	障がい者が自動車改造に要した費用の一部を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成2年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市自動車改造助成事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		0		200		100		-
主な内訳	自動車改造費	0		0		200		100		-
										-
人件費(人・千円)		0.02	156	0.02	156	0.02	156	0.06	408	100.0%
内訳	正職員	0.02	156	0.02	156	0.02	156	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0	0.01	28	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		156		156		356		508		228.2%
財源	国・府支出金	0		0		73		75		-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	156		156		283		433		181.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		79.5%		85.2%		79.5%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		重度の上肢・下肢・体幹機能の障がい者で低所得の者としているため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	助成件数	件	0	0	2	1	1
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		毎年の申請はないが、ニーズはある。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		ニーズは少数であるが、障がい者の自立につながっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	毎年の申請はないが、ニーズはある。
現在抱える課題とその対策	課 題 なし 対 策 なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	毎年の申請はないが、ニーズはある。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	訪問看護利用料助成事業		財務会計上の事業名	訪問看護利用料助成事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2032	5	財務会計上の短縮番号	2632
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	訪問看護の利用を促進することにより、生活の質に配慮した在宅医療の推進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	重度の身体障がい者(児)、重度の知的障がい者(児)、身体障害者手帳を所持する中度の知的障がい者(児)
事業の手段・方法(どのように)	訪問看護医療費の自己負担の一部を助成する
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和59年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市重度障害者(児)訪問看護利用料助成事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		3,380	4,700	2,111	2,254	44.9%
主な内訳	訪問看護利用料助成費	3,380	4,700	2,111	2,254	44.9%
						-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.10	780	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.10	780	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0	-
	非常勤職員		0		0	-
	アルバイト		0		0	-
支 出 合 計 A		4,160	5,480	2,891	3,374	52.8%
財源	国・府支出金	1,689	2,349	1,055	1,126	44.9%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	2,471	3,131	1,836	2,248	58.6%
一般財源比率 C÷A		59.4%	57.1%	63.5%	66.6%	111.2%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付であるため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用延人数	人	175	171	141	132	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	1,784	2,602	985	1,104	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		ニーズ数に変動があるが、利用者の負担軽減になった。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	重度障がい者の負担軽減のニーズは高く、有効な事業内容となっている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	府補助事業であり、ニーズは高い。	
現在抱える課題とその対策	課 題	府補助事業であるため今後の事業継続が課題
	対 策	府補助事業としての位置づけの継続を要望。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	府補助事業でありニーズは高いため継続。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	自立支援医療費給付事業	財務会計上の事業名	自立支援医療費給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2032 6	財務会計上の短縮番号	2683
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	身体障がい者(児)等に対し、障がいを未然に防いだり障がいを軽減し、自立と社会経済活動への参加を促進するとともに経済的負担の軽減を図る。
事業の対象(誰を、何を)	身体障がい者(児)等
事業の手段・方法(どのように)	指定医療機関において、障がいを未然に防いだり、軽減するために必要な医療費を給付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第52条

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	62,844	69,404	57,302	77,449	82.6%	
主な内訳	更生医療扶助費	61,928	68,453	56,256	77,416	82.2%
	育成医療扶助費	902	925	1,023		110.6%
	手数料	14	26	23	33	88.5%
人件費(人・千円)	0.40 3,120	0.50 3,900	0.50 3,900	0.44 1,804	100.0%	
内訳	正職員	0.40 3,120	0.50 3,900	0.50 3,900	0.10 760	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0.04 144	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0.30 900	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト	0	0	0	0	-	
支出合計 A	65,964	73,304	61,202	79,253	83.5%	
財源	国・府支出金	56,820	58,757	47,155	58,062	80.3%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	9,144	14,547	14,047	21,191	96.6%	
一般財源比率 C÷A	13.9%	19.8%	23.0%	26.7%	115.7%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)	
指標値	☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者実人員	人	67	54	68	53	—
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者延人員	人	396	479	568	529	—
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		障がい者の経済的負担軽減に寄与した。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	ほぼ見込みの利用実績で推移しており、経済的負担の軽減に寄与しているため。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	障害者総合支援法に基づく国庫負担金事業のため、現状維持。
現在抱える課題とその対策	課題 なし 対策 なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	障害者総合支援法に基づく国庫負担金事業のため、現状維持。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	聴覚障害者緊急連絡事業	財務会計上の事業名	聴覚障害者緊急連絡事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2032 / 7	財務会計上の短縮番号	2550
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	聴覚障がい者世帯が急病事故等発生時に、本人等が容易に救急車等の支援を求めることができる。
事業の対象(誰を、何を)	聴覚障がい者の世帯
事業の手段・方法(どのように)	消防署にFAXの設置
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成6年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市聴覚障害者ミニファックス設置事業実施要綱

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	64	63	66	94	104.8%	
主な内訳	通信運搬費	64	63	66	94	104.8%
						-
						-
人件費(人・千円)	0.05 / 390	0.05 / 390	0.05 / 390	0.02 / 152	100.0%	
内訳	正職員	0.05 / 390	0.05 / 390	0.05 / 390	0.02 / 152	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	-
	非常勤職員	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	-
	アルバイト	0 / 0	0 / 0	0 / 0	0 / 0	-
支出合計 A	454	453	456	246	100.7%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	454	453	456	246	100.7%
一般財源比率 C÷A	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	ファックス使用料であるため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	登録者数	人	52	33	32	35	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	聴覚障がい者のニーズは高く、登録者の緊急対応に寄与した。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	緊急時の伝達方法の今後の改善を進める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	消防署対応の転送(ボイスワープ)の導入による充実。	
現在抱える課題とその対策	課題	緊急時の通報伝達手段の改善が必要。
	対策	通報伝達方法の検討を行なう。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	消防署対応の転送(ボイスワープ)の導入による充実。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者歯科診療事業		財務会計上の事業名	障害者歯科診療事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2032	8	財務会計上の短縮番号	2560
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい者の歯及び口腔の健康の増進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	障がい児(者)
事業の手段・方法(どのように)	障がい者が市内の歯科診療を受ける際、協力費を歯科医院に支払う。市内施設利用者に対するブラッシング指導の実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和59年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者歯科診療事業実施要綱

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		926	731	760	876	104.0%
主な内訳	障害者歯科診療委託料	800	605	635	750	105.0%
	報償金	123	123	123	123	100.0%
	消耗品費	3	3	2	3	66.7%
人件費(人・千円)		0.10 780	0.10 780	0.10 780	0.12 912	100.0%
内訳	正職員	0.10 780	0.10 780	0.10 780	0.12 912	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0	0	0	0	-
支出合計 A		1,706	1,511	1,540	1,788	101.9%
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		1,706	1,511	1,540	1,788	101.9%
一般財源比率 C÷A		100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	歯科診療を委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	協議会及びブラッシング指導運営に係る報償金のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	歯科診療登録者数	人	82	82	82	82	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	歯科診療	回	160	121	127	150	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	ブラッシング指導	回	1	1	1	1	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		障がい者の歯科診療が図られた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	診療協力費について見直し、新たな事業展開を検討。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	ブラッシング指導等健康増進のため継続。
現在抱える課題とその対策	課 題 診療協力費について見直し、新たな事業展開を検討。 対 策 歯科医師会との協議。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	ブラッシング指導等健康増進のため継続。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 保険医療課		担当課長名	玉手 邦至
(※)第1期実施計画の事業名	障害者医療事業		財務会計上の事業名	障害者医療事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2032	9	財務会計上の短縮番号	2475
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目2援護・医療サービスの継続支援		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	受給者の医療費負担を軽減することにより、健康の保持と生活の安定、福祉の増進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	65歳以下の重度障がい者(身体障害者手帳1・2級または療育手帳A判定、療育手帳B1判定かつ身体障害者手帳保持者)
事業の手段・方法(どのように)	入院・通院に係る健康保険適用後の自己負担額から規則で定める自己負担額を差し引いた金額および食事療養費(標準負担額)を助成する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和49年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	大阪府身体障がい者及び知的障がい者医療費助成要領・池田市身体障害者及び知的障害者医療費の助成に関する条例

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		109,141		112,672		109,265		124,157		97.0%
主な内訳	手数料	1,345		1,237		1,184		1,733		95.7%
	電算委託料	2,451		2,476		2,547		2,570		102.9%
	障害者医療扶助費	100,560		104,175		101,146		119,791		97.1%
人件費(人・千円)		0.80	5,020	0.80	5,020	0.80	5,020	0.80	4,900	100.0%
内訳	正職員	0.60	4,680	0.60	4,680	0.60	4,680	0.60	4,560	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20	340	0.20	340	0.20	340	0.20	340	100.0%
支出合計 A		114,161		117,692		114,285		129,057		97.1%
財源	国・府支出金	45,514		48,236		44,710		58,047		92.7%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	68,647		69,456		69,575		71,010		100.2%
一般財源比率 C÷A		60.1%		59.0%		60.9%		55.0%		103.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		大阪府の医療費助成制度と同一内容で実施しているため。(同一医療機関で入院・通院とも月2回まで各500円(上限)の負担)								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	医療証の発行や更新、医療費助成の申請受付業務
見込まれる効果	<input checked="" type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	他医療(児童医療や老人医療、ひとり親家庭医療など)の業務と一括して委託に切り替えることで、コストを削減できる可能性があるため。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	対象者	人	603	629	634	720	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	一人当たり年間給付額	円	166,765	165,620	159,536	166,376	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	対象者把握	%	100	100	100	100	—
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	申請	%	100	100	100	100	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		医療費負担を軽減できたため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	医療費の一部を助成することで対象者が必要とする医療を容易に受けることができる。さらなる効率化については、他の医療とともに簡易な業務等を外部委託することで、より効率的な運用を見込める。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	対象者が必要とする医療を容易に受けることができるように、引き続き事業を継続していく。
現在抱える課題とその対策	課 題 対象者や受診機会の増加に伴う窓口業務及び処理業務の増加、医療の高度化等による扶助費の増加。 対 策 簡易な業務等の業務委託。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	対象者の増加等による医療費の増加は避けられない状況である。当事業を継続していくためには、窓口業務の効率化など、コストの削減による事業費部分の圧縮が必要だと考えている。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	居宅介護支援給付事業		財務会計上の事業名	居宅介護支援給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033	1	財務会計上の短縮番号	2621
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい者の居宅での自立生活を支援し、福祉の増進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	在宅の障がい者(児)
事業の手段・方法(どのように)	居宅での介護サービスを提供するとともに、その利用の調整等を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		231,647		271,538		286,063		300,734		105.3%
主な内訳	居宅介護給付費	231,647		271,538		286,063		300,734		105.3%
										-
人件費(人・千円)		0.22	1,608	0.18	988	0.18	996	0.13	612	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.10	780	0.10	780	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.04	112	0.04	116	0.04	120	100.0%
	非常勤職員	0.02	48	0.04	96	0.04	100	0.04	112	100.0%
アルバイト			0		0		0		0	-
支出合計 A		233,255		272,526		287,059		301,346		105.3%
財源	国・府支出金	173,735		206,497		206,196		225,511		99.9%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	59,520		66,029		80,863		75,835		122.5%
一般財源比率 C÷A		25.5%		24.2%		28.2%		25.2%		116.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済 平成 18年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		障害者総合支援法にて規定								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害者総合支援法に基づく、国庫負担金事業。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	246	229	240	462	—
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		利用ニーズに応え達成できた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		利用者の増加に伴い経費増が見込まれる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 25年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容	障害者総合支援法の制定に伴い同行援護等の事業追加	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	国庫負担金事業のため継続	
現在抱える課題とその対策	課 題	利用者の増加に伴う経費の増加。
	対 策	相談支援事業所でのサービス計画作成による利用量の検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	国庫負担金事業のため継続	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	地域生活支援給付事業	財務会計上の事業名	地域生活支援給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033 3	財務会計上の短縮番号	2627
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	地域で安全に安心して生活ができるよう、障がい者の自立を促す。
事業の対象(誰を、何を)	地域生活において支援が必要な障がい者(児)
事業の手段・方法(どのように)	身体障がい者(児)のデイサービス、日中一時支援及び移動支援サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		132,341	149,949	175,809	183,572	117.2%
主な内訳	移動支援給付費	124,010	136,991	152,353	162,612	111.2%
	日中一時支援給付費	7,744	12,546	22,791	20,253	181.7%
	障害者デイサービス給付費	587	412	665	707	161.4%
人件費(人・千円)		0.22 1,608	0.68 1,838	0.68 1,846	0.86 3,016	100.0%
内訳	正職員	0.20 1,560	0.10 780	0.10 780	0.16 1,216	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0.04 112	0.04 116	0.30 900	100.0%
	非常勤職員	0.02 48	0.04 96	0.04 100	0.20 560	100.0%
アルバイト		0	0.50 850	0.50 850	0.20 340	100.0%
支出合計 A		133,949	151,787	177,655	186,588	117.0%
財源	国・府支出金	66,700	64,270	65,283	137,678	101.6%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	67,249	87,517	112,372	48,910	128.4%
一般財源比率 C÷A		50.2%	57.7%	63.3%	26.2%	109.7%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済 平成 18年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		障害者総合支援法にて規定				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付費の給付のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	活動	利用実人数	人	281	320	375	333	—
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		利用者のニーズに応え達成できた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		利用者の増加に伴い経費増が見込まれる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	地域生活支援事業の必須事業であるため継続。
現在抱える課題とその対策	課 題 利用者増加に伴い経費が増え続けている。 対 策 近隣市の状況を確認し、単価等の見直しを検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	地域生活支援事業の必須事業であるため単価等の見直しを検討し継続。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者移動入浴事業	財務会計上の事業名	障害者移動入浴事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033 5	財務会計上の短縮番号	2585
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい者世帯の日常生活の向上及び経済的負担の軽減を図る。
事業の対象(誰を、何を)	自力あるいは家族だけでは入浴が困難な在宅の重度の身体障がい者
事業の手段・方法(どのように)	在宅の重度障がい者宅へ移動入浴サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成8年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市社会福祉協議会事業補助金等交付基準

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		3,149	3,544	2,612	3,640	73.7%
主な内訳	補助金	3,149	3,544	2,612		73.7%
	障害者移動入浴サービス給付費				3,640	-
人件費(人・千円)		0.04 312	0.10 780	0.10 780	0.12 912	100.0%
内訳	正職員	0.04 312	0.10 780	0.10 780	0.12 912	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト		0	0	0	0	-
支 出 合 計 A		3,461	4,324	3,392	4,552	78.4%
財源	国・府支出金	1,587	1,518	969	2,730	63.8%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		1,874	2,806	2,423	1,822	86.4%
一般財源比率 C÷A		54.1%	64.9%	71.4%	40.0%	110.1%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input checked="" type="checkbox"/> 1 実施済 平成 23年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		1回あたりの利用料を1,900円とする。				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	池田市社会福祉協議会補助金事業として実施してきたため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用実人数	人	7	8	8	8	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用回数	回	335	390	278	400	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		ニーズに応じて支援できていた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	介護保険対象外の重度障害者に対する支援で増加傾向であるが、平成26年度は減少。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	重度障がい者のいる世帯の介護の軽減のため必要。
現在抱える課題とその対策	課 題 なし 対 策 なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	重度障がい者のいる世帯の介護の軽減のため必要。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	手話通訳者派遣事業	財務会計上の事業名	手話通訳者派遣事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033 7	財務会計上の短縮番号	2580
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	社会参加の促進を図る。
事業の対象(誰を、何を)	聴覚障がい者及び言語障がい者
事業の手段・方法(どのように)	聴覚障がい者世帯に手話(要約筆記)通訳者を派遣する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 8年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度~平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		1,115	1,204	1,594	2,424	132.4%
主な内訳	手話通訳設置事業委託料	1,115	1,204	1,594		132.4%
	手話通訳派遣給付費				2,424	-
人件費(人・千円)		0.10 780	0.05 390	0.05 390	0.10 760	100.0%
内訳	正職員	0.10 780	0.05 390	0.05 390	0.10 760	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0	-
	非常勤職員		0	0	0	-
アルバイト			0	0	0	-
支出合計 A		1,895	1,594	1,984	3,184	124.5%
財源	国・府支出金	561	514	581	1,816	113.0%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		1,334	1,080	1,403	1,368	129.9%
一般財源比率 C÷A		70.4%	67.8%	70.7%	43.0%	104.4%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	池田市社会福祉協議会へ委託。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用実人数	人	13	15	21	16	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	派遣回数	回	189	241	336	440	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		ニーズが高く、派遣回数は増加している。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		派遣回数の増加に伴い経費増加見込まれる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度~平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	社会福祉協議会へ委託事業として実施、今後実績払いとし継続。
現在抱える課題とその対策	課 題 なし 対 策 なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	地域生活支援事業の必須事業ため、事業の継続。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者地域支援センター運営事業		財務会計上の事業名	障害者地域支援センター運営事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033	8	財務会計上の短縮番号	2629
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい者の地域生活を支援する。
事業の対象(誰を、何を)	障がい者とその家族
事業の手段・方法(どのように)	障がい者とその家族に対し、総合的なサービス等を提供するための調整及び日常生活に関する相談支援を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25		
事業費(千円)		27,210	41,285	38,909	38,653	94.2%		
主な内訳	地域活動支援センター委託料	20,834	20,834	17,709	18,334	85.0%		
	地域生活支援センター委託料	6,000	6,000	6,000	6,000	100.0%		
	基幹相談支援センター委託料		14,319	15,145	14,319	105.8%		
人件費(人・千円)		3.90	8,550	0.35	1,650	0.12	912	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.15	1,170	0.12	912	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0		0	-
	非常勤職員	1.00	2,400	0.20	480	0.20	500	0
アルバイト		2.70	4,590	0	0		0	-
支 出 合 計 A		35,760	42,935	40,579	39,565			94.5%
財 源	国・府支出金	4,500	8,709	7,849	15,239			90.1%
	地方債							-
	その他財源							-
	うち受益者負担 B							-
一般財源 C		31,260	34,226	32,730	24,326			95.6%
一般財源比率 C÷A		87.4%	79.7%	80.7%	61.5%			101.2%
受益者負担率 B÷A								-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	委託により、地域活動支援センター「咲笑」、地域生活支援センター「相談くすのき」及び基幹相談支援センター「あおぞら」を設置
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談件数	件	16,762	17,826	16,814	18,000	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		三障害の色々な相談に応え達成した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	サービス利用での計画作成等で相談件数が今後増加が見込まれる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	地域生活支援事業の必須事業ため、事業の継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	サービス利用での計画作成等で相談件数が今後増加。
	対 策	センター機能の充実
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	地域生活支援事業の必須事業ため、事業の継続。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者補装具・日常生活用具給付事業		財務会計上の事業名	障害者補装具・日常生活用具給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033	9	財務会計上の短縮番号	2600
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	重度障がい者等の日常生活の質の向上を図る。
事業の対象(誰を、何を)	身体障害者手帳、療育手帳の所持者及び難病患者
事業の手段・方法(どのように)	補装具及び日常生活用具を給付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第76条・第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		31,891		42,889		37,996		42,980		88.6%
主な内訳	物品扶助費	11,384		21,457		16,700		19,974		77.8%
	日常生活用具給付費	20,507		21,432		21,296		23,006		99.4%
人件費(人・千円)		0.60	3,460	0.95	4,565	0.95	4,615	0.75	2,340	100.0%
内訳	正職員	0.40	3,120	0.40	3,120	0.40	3,120		0	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0	0.15	540	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.40	1,120	0.40	1,160	0.60	1,800	100.0%
	非常勤職員		0	0.10	240	0.10	250		0	100.0%
	アルバイト	0.20	340	0.05	85	0.05	85		0	100.0%
支 出 合 計 A		35,351		47,454		42,611		45,320		89.8%
財 源	国・府支出金	18,741		28,911		19,778		32,236		68.4%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	16,610		18,543		22,833		13,084		123.1%
一般財源比率 C÷A		47.0%		39.1%		53.6%		28.9%		137.1%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現物給付のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	補装具(交付・修理)	件	147	174	159	168	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	日常生活用具	件	1,101	1,114	999	1,167	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		障がい者の生活維持にためニーズに対応						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障がい者の増加に伴い事業費も波はあるが増加傾向である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害者自立支援法に基づく、国庫負担(補助)金事業のため継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	日常生活用具の対象品目追加のニーズがある。
	対 策	近隣市の状況等確認し検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障害者自立支援法に基づく、国庫負担(補助)金事業のため継続。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	成年後見制度事業		財務会計上の事業名	成年後見制度事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033	10	財務会計上の短縮番号	2696
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	判断能力が不十分な障がい者の人権を擁護する。
事業の対象(誰を、何を)	後見人の必要な障がい者
事業の手段・方法(どのように)	後見人の選任を申し立てるにあたり、4親等内に親族のいない障がい者について市長が審判開始へ申立てを行うとともに、後見人選任に関する費用を負担する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25		
事業費(千円)		388	308	596	845	193.5%		
主な内訳	成年後見制度利用扶助費	336	301	588	704	195.3%		
	通信運搬費	2	0	4	4	-		
	手数料	0	7	4	24	57.1%		
人件費(人・千円)		0.10	780	0.05	390	0.12	816	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.05	390	0.10	760	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0	0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0	0	0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0	0		0	-
	非常勤職員		0	0	0	0.02	56	-
	アルバイト		0	0	0		0	-
支出合計 A		1,168	698	986	1,661	141.3%		
財源	国・府支出金	195	129	221	528	171.3%		
	地方債							
	その他財源							
	うち受益者負担 B							
	一般財源 C	973	569	765	1,133	134.4%		
一般財源比率 C÷A		83.3%	81.5%	77.6%	68.2%	95.2%		
受益者負担率 B÷A						-		
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し						
上記の内容								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	申立て費用等の現金給付のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	申立て件数	件	1	0	0	1	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	2	2	2	3	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		制度利用が必要となる障がい者が不定期にであるため。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	成年後見制度は障がい者の権利擁護のため必要かつ有効である。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	障がい者の虐待防止や成年後見制度の推進等による権利擁護の充実。
現在抱える課題とその対策	課 題 制度の利用は権利擁護のため必要不可欠であるが、利用が継続する。 対 策 市民後見等制度の充実が必要。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	障がい者の虐待防止や成年後見制度の推進等による権利擁護の充実。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者地域相談事業	財務会計上の事業名	障害者地域相談事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033 11	財務会計上の短縮番号	2685
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	精神障がい者の自立した日常生活及び社会生活を支援する。
事業の対象(誰を、何を)	精神障がい者
事業の手段・方法(どのように)	社会福祉法人てしま福祉会精神障害者地域生活支援センター「咲笑」の専門職員が、週3日障がい福祉課の窓口で相談支援を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第77条、池田市地域生活支援事業実施規則

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		1,106	1,097	1,060	1,110	96.6%
主な内訳	精神保健福祉相談委託料	1,106	1,097	1,060	1,110	96.6%
						-
人件費(人・千円)		0.10 780	0.05 390	0.05 390	0.04 304	100.0%
内訳	正職員	0.10 780	0.05 390	0.05 390	0.04 304	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(フルタイム)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0	0 0	0 0	0 0	-
	非常勤職員	0 0	0 0	0 0	0 0	-
アルバイト		0 0	0 0	0 0	0 0	-
支出合計 A		1,886	1,487	1,450	1,414	97.5%
財源	国・府支出金	557	0	0	0	-
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C		1,329	1,487	1,450	1,414	97.5%
一般財源比率 C÷A		70.5%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	社会福祉法人てしま福祉会(精神障害者地域活動支援センター「咲笑」)に委託。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用実人数	人	496	420	305	550	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		窓口において精神保健福祉士による専門的な対応が行なわれサービス向上につながった。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	精神障がい者の増加に伴い相談支援のニーズが増えている。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	急増する精神障がい者に対応できる窓口での相談支援体制が必要であり継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	精神障がい者の急増への対応。
	対 策	窓口での相談支援体制の充実。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	急増する精神障がい者に対応できる窓口での相談支援体制の充実が必要。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害程度区分認定事務事業	財務会計上の事業名	障害程度区分認定事務事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2033 12	財務会計上の短縮番号	2687
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目3在宅福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	自立支援給付に係る障害程度区分の認定を受け、障害福祉サービス利用する。
事業の対象(誰を、何を)	身体障がい者・知的障がい者・精神障がい者等
事業の手段・方法(どのように)	障がい者に対する介護給付の必要度を表す6段階の区分を決定するため、80項目の調査を行い、審査会での総合的な判断を踏まえ障害支援区分を決定する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第21条

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	1,519	2,137	1,021	1,823	47.8%	
主な内訳	通信運搬費	21	21	22	92	104.8%
	手数料	935	781	821	1,504	105.1%
	障害支援区分訪問調査委託料	137	291	178	227	61.2%
人件費(人・千円)	1.00 2,310	0.95 2,870	0.95 2,960	0.62 1,912	100.0%	
内訳	正職員	0.10 780	0.05 390	0.05 390	0.02 152	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0.80 2,240	0.80 2,320	0.40 1,200	100.0%	
	非常勤職員	0 0.10 240	0.10 250	0.20 560	100.0%	
アルバイト	0.90 1,530	0	0	0	-	
支出合計 A	3,829	5,007	3,981	3,735	79.5%	
財源	国・府支出金	749	1,336	2,895	2,485	216.7%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	3,080	3,671	1,086	1,250	29.6%	
一般財源比率 C÷A	80.4%	73.3%	27.3%	33.5%	37.2%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input checked="" type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	認定調査を委託
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障害支援区分認定審査会事務を豊能町、能勢町との協定により開催しているため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	審査件数	件	275	180	170	348	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	ほぼ予定件数を審査できた。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障害支援区分認定審査会事務を豊能町、能勢町との協定により開催、件数増の見込み。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害福祉サービスの支給申請に伴う障害程度区分の認定が必要であり継続。	
現在抱える課題とその対策	課題	障害福祉サービスの支給申請が増加傾向。
	対策	委託による認定調査を推進。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障害福祉サービスの支給申請に伴う障害程度区分の認定が必要であり継続。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	障害者相談員設置事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	203	財務会計上の短縮番号	2642
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	相談支援の充実を図る。
事業の対象(誰を、何を)	身体障がい者、知的障がい者
事業の手段・方法(どのように)	身体障がい者相談員、知的障がい者相談員を設置する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者相談員設置要綱

2 事業費等

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		84		84		84		84		100.0%
主な内訳	報償金	84		84		84		84		100.0%
										-
										-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.05	390	0.05	390	0.11	836	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.05	390	0.05	390	0.11	836	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		864		474		474		920		100.0%
財源	国・府支出金					30		63		-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	864		474		444		857		93.7%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		93.7%		93.2%		93.7%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	障がい者団体からの推薦により相談員を依頼している。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	相談員数	人	7	7	7	7	7
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	相談件数	件	75	270	138	300	300
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		当事者相談として相談実績が減少。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	身近な相談として有効。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	障がい者団体から推薦された相談員が身近なところで有効的に相談支援を実施しているため継続
現在抱える課題とその対策	課題: 身近な相談員の周知が不十分である 対策: 広報誌等による相談員の周知の徹底
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	障がい者団体から推薦された相談員として有効。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	障害者支援施設運営補助事業	財務会計上の事業名	障害者支援施設運営補助事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2034 2	財務会計上の短縮番号	2635
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input checked="" type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	一般企業等への就労が困難な障がい者に対し、福祉的就労の場を提供し、自立のための生活訓練等を行う事業所の運営の安定化を図る。
事業の対象(誰を、何を)	在宅の知的障がい者・精神障がい者
事業の手段・方法(どのように)	事業所に対し、施設整備、重度加算、家賃、定員確保補助金を交付する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成19年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害者支援施設運営事業補助金交付要綱

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	19,603	15,951	12,972	13,492	81.3%	
主な内訳	補助金	17,917	13,704	10,724	11,244	78.3%
	土地借上料	1,686	2,247	2,248	2,248	100.0%
人件費(人・千円)	0.10 780	0.10 780	0.10 780	0.22 872	100.0%	
内訳	正職員	0.10 780	0.10 780	0.10 780	0.02 152	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0.20 720	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト	0	0	0	0	-	
支出合計 A	20,383	16,731	13,752	14,364	82.2%	
財源	国・府支出金					-
	地方債					-
	その他財源	240	240	240	740	100.0%
	うち受益者負担 B					-
一般財源 C	20,143	16,491	13,512	13,624	81.9%	
一般財源比率 C÷A	98.8%	98.6%	98.3%	94.8%	99.7%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	平成27年度より土地使用料の徴収					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	補助金交付のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	補助対象施設	箇所	6	6	6	6	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実利用者数	人	71	63	57	64	1
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		重度加算、家賃補助等で運営の安定が図られた。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	家賃補助の一部を徴収する。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	障がい者の日中活動の場を確保するため、重度加算、家賃補助を継続。
現在抱える課題とその対策	課題 なし 対策 なし
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	障がい者の日中活動の場を確保するため、重度加算、家賃補助を継続。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	施設介護支援給付事業	財務会計上の事業名	施設介護支援給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2034 4	財務会計上の短縮番号	2622
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	自立と社会活動への参加の促進するとともに、介護者の介護負担の軽減を図る。
事業の対象(誰を、何を)	介護が必要な障がい者
事業の手段・方法(どのように)	日中活動の場として施設での介護サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区 分		24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25
事業費(千円)		534,070	573,344	581,675	628,849	101.5%
主な内訳	短期入所給付費	18,623	20,011	20,232	21,885	101.1%
	生活介護給付費	485,046	509,630	515,401	558,110	101.1%
	療養介護給付費	30,402	35,239	37,133	39,053	105.4%
人件費(人・千円)		0.22 1,594	0.16 936	0.16 942	0.13 612	100.0%
内訳	正職員	0.20 1,560	0.10 780	0.10 780	0.05 380	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0.03 84	0.03 87	0.04 120	100.0%	
	非常勤職員	0 0.03 72	0.03 75	0.04 112	100.0%	
アルバイト		0.02 34	0	0	0	-
支出合計 A		535,664	574,280	582,617	629,461	101.5%
財源	国・府支出金	400,552	429,361	412,852	471,630	96.2%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	135,112	144,919	169,765	157,831	117.1%
一般財源比率 C÷A		25.2%	25.2%	29.1%	25.1%	115.5%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		障害者総合支援法にて規定				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付費の給付のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者実人数	人	253	261	303	302	-	
									<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
									<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
									<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
									<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		利用者のニーズに応え達成。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか		<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		障害者の日中活動の場として有効であり、利用者増が見込まれる。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害者総合支援法に基づく、国庫負担金事業のため継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	利用者の増加に伴う事業所の確保。
	対 策	自立支援協議会での検討等での作業所の定員増を検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障害者総合支援法に基づく、国庫負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	武田 克彦
(※)第1期実施計画の事業名	施設介護支援給付事業	財務会計上の事業名	障害児通所支援事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2034 4	財務会計上の短縮番号	3011
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい児とその家族の生活の安定と福祉の増進を図る
事業の対象(誰を、何を)	障がい児
事業の手段・方法(どのように)	障害児通所施設での介護等の児童福祉サービス給付費及び医療費を支給する。通所給付費等の支給決定と受給者証の交付を行い、指定障害児通所施設へ通所することにより、療育等の支援を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	児童福祉法第21条の5の2

2 事業費等

区 分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		66,235	86,184	112,469	155,786	130.5%
主な内訳	障害児通所給付費	65,355	82,687	108,504	150,835	131.2%
	肢体不自由児通所医療費	361	332	165	600	49.7%
	負担金	450	700	980	980	140.0%
人件費(人・千円)		0.42 3,276	0.62 4,206	0.62 4,206	0.77 5,252	100.0%
内訳	正職員	0.42 3,276	0.47 3,666	0.47 3,666	0.62 4,712	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0.15 540	0.15 540	0.15 540	100.0%
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	-
支 出 合 計 A		69,511	90,390	116,675	161,038	129.1%
財 源	国・府支出金	55,028	65,022	83,978	114,163	129.2%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	14,483	25,368	32,697	46,875	128.9%
一般財源比率 C÷A		20.8%	28.1%	28.0%	29.1%	99.9%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担については法で定められているため				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	受付程度の業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	申請時に聞き取り調査などの対応も必要であり、本業務のみの委託では非効率的
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	延べ給付人数	人	440	1,130	1,567	1,780	-
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		障がい児とその家族の生活の安定と福祉の増進を図るため、通所施設における必要な療育等の支援に対して給付することができた							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	支給決定するための基準(ガイドライン)を設けていない							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	児童福祉法の改正により、障がい児支援の体系が利用形態によって整備された
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定の成果を得られており、平成27年度も同内容を継続して実施する。
現在抱える課題とその対策	課 題 給付人数が増加する中、支給決定するための基準(ガイドライン)を設ける必要がある。また、受給者証を発行する際、相談支援事業所等による支援計画の策定が必要だが進んでいない。 対 策 支給決定にかかるガイドラインを策定するとともに、支援計画の策定についてはセルフプランで対応する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	国の制度に基づく給付事業であり、利用者は年々増加している。予算(扶助費)の確保が課題。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	施設入所支援給付事業		財務会計上の事業名	施設入所支援給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2034	5	財務会計上の短縮番号	2623
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	介護者の介護負担を軽減すると共に、経済的負担の軽減を図る。
事業の対象(誰を、何を)	介護が必要な障がい者
事業の手段・方法(どのように)	施設入所により、介護サービスを提供するとともに、入所に係る食費等の必要経費に対し補給付を行う。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		131,517		131,919		128,178		139,777		97.2%
主な内訳	施設入所支援給付費	108,676		109,273		106,919		139,777		97.8%
	特定障害者特別給付費	22,841		22,646		21,259				93.9%
人件費(人・千円)		0.22	1,594	0.16	936	0.16	942	0.13	612	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.10	780	0.10	780	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.03	84	0.03	87	0.04	120	100.0%
	非常勤職員		0	0.03	72	0.03	75	0.04	112	100.0%
	アルバイト	0.02	34		0		0		0	-
支出合計 A		133,111		132,855		129,120		140,389		97.2%
財源	国・府支出金	98,637		100,320		92,391		104,832		92.1%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	34,474		32,535		36,729		35,557		112.9%
一般財源比率 C÷A		25.9%		24.5%		28.4%		25.3%		116.2%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し								
上記の内容		障害者総合支援法にて規定								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付費の給付のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		利用者実人数	人	217	221	212	223	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		利用者のニーズに応え達成							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	入所から地域生活へ移行のため利用ニーズは減少していく。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障害者総合支援法に基づく、国庫負担金事業のため継続。	
現在抱える課題とその対策	課 題	施設入所から地域生活への移行の促進が必要。
	対 策	自立支援協議会等での検討による移行事業への展開を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障害者総合支援法に基づく、国庫負担金事業のため継続。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	共同生活支援給付事業		財務会計上の事業名	共同生活支援給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2034	6	財務会計上の短縮番号	2626
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がい者の自立した生活を支援する。
事業の対象(誰を、何を)	共同生活をする障がい者
事業の手段・方法(どのように)	障がい者が共同生活する住居において、相談等援助や食事や排泄等の介護サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区分		24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25
事業費(千円)		103,030	109,736	122,486	144,724	111.6%
主な内訳	共同生活援助給付費	103,030	109,736	122,486	144,724	111.6%
						-
人件費(人・千円)		0.22 1,594	0.11 546	0.11 552	0.13 612	100.0%
内訳	正職員	0.20 1,560	0.05 390	0.05 390	0.05 380	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0 0.03 84	0.03 87	0.04 120	100.0%	
	非常勤職員	0 0.03 72	0.03 75	0.04 112	100.0%	
	アルバイト	0.02 34	0	0	0	-
支出合計 A		104,624	110,282	123,038	145,336	111.6%
財源	国・府支出金	77,272	83,450	88,288	108,543	105.8%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	27,352	26,832	34,750	36,793	129.5%
一般財源比率 C÷A		26.1%	24.3%	28.2%	25.3%	116.1%
受益者負担率 B÷A						-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		障害者総合支援法にて規定				

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付費の給付のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用者実人数	人	55	66	66	76	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		利用者のニーズに応じ達成						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	障がい者の親亡き後の生活の場として今後増加する。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	障がい者の親亡き後の生活基盤として必要。
現在抱える課題とその対策	課題 障害者総合支援法に基づく、国庫負担金事業のため継続、拡充が必要。 対策 事業所数の拡充のため自立支援協議会等での検討。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	障がい者の親亡き後の生活基盤として必要。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	武田 克彦
(※)第1期実施計画の事業名	障害児・者地域療育事業	財務会計上の事業名	発達支援システム構築事業、委員報酬事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2034 8	財務会計上の短縮番号	3015、2975
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目4施設・居住系福祉サービスの充実	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	乳幼児期の早期発見から成人期まで、切れ目のない一貫した支援を提供
事業の対象(誰を、何を)	障がい児者とその家族
事業の手段・方法(どのように)	つながりシート「Ikeda_s」の普及・活用による池田市発達支援システムの構築・運用を行うとともに、発達障がいの早期発見支援を実施
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成24年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	発達障害者支援法、池田市附属機関条例

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	3,061	667	843	758	126.4%	
主な内訳	器具費	2,100	0	0	0	-
	印刷製本費	919	326	720	413	220.9%
	報償金(委員報酬)	42	42	18	127	42.9%
人件費(人・千円)	1.00 3,740	1.02 4,079	1.02 3,899	1.17 5,069	100.0%	
内訳	正職員	0.30 2,340	0.35 2,730	0.30 2,340	0.45 3,420	85.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0.05 180	0.05 180	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0.30 720	0.30 720	0.30 750	0.30 840	100.0%
アルバイト	0.40 680	0.37 629	0.37 629	0.37 629	100.0%	
支出合計 A	6,801	4,746	4,742	5,827	99.9%	
財源	国・府支出金	2,126	2,367	2,500		105.6%
	地方債					-
	その他財源					-
	うち受益者負担 B					-
	一般財源 C	4,675	2,379	2,242	5,827	94.2%
一般財源比率 C÷A	68.7%	50.1%	47.3%	100.0%	94.3%	
受益者負担率 B÷A					-	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容	受益者負担がないため					

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	「Ikeda_s」の電子化とネットワークでの運用・管理業務
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	発達支援システムの構築ツールである「Ikeda_s」の利便性を高めることにより、利用者の増加を図るとともにシステムの推進に寄与する。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区分	内容	単位	24年度(実績)	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(予定)	目標値(H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	「Ikeda_s」の普及・活用	件	0	225	355	500	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	かおテレビ(ゲイズファインダー)の活用	回	0	1	24	24	-
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	発達支援システム検討委員会の開催	回	1	1	1	2	-
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		乳幼児期の早期発見から成人期まで、切れ目のない一貫した支援を提供するための環境は整備されたので、発達支援システムの構築はできたものと考えます。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	「Ikeda_s」やかおテレビ(ゲイズファインダー)の普及・活用は十分とはいえない。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	発達支援関係機関での支援等に活用できるよう、池田市発達支援マニュアルを作成した。また、池田市療育システム会議を発展的に改正し、池田市発達支援システム検討委員会とした。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定の成果を得られており、平成27年度も同内容を継続して実施する。
現在抱える課題とその対策	課題 発達支援システムの構築はできたものの、今後もシステム運用を推進する必要がある。 対策 発達障害児支援研究事業と一体化し、「発達支援システム推進事業」として、関係機関等との連携と「Ikeda_s」の普及・活用を中心とした発達支援システムの運用を推進する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	発達支援システムのツールであるikedasの開発が終了したところで、発達障がい児支援研究事業と統合し、システムの運用と普及・啓発に努める。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課		担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名	施設訓練給付事業		財務会計上の事業名	施設訓練給付事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2035	1	財務会計上の短縮番号	2624
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち		
	節	第3節障がい者福祉等の充実		
	項目	項目5雇用・就労の促進		

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	経済的自立を支援し、また、身体機能や生活能力の向上を支援し、自立した地域生活をめざす
事業の対象(誰を、何を)	就労訓練や生活訓練を必要とする障がい者
事業の手段・方法(どのように)	施設において福祉就労や一般就労に向けた訓練及び日常生活訓練を実施する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成18年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	障害者総合支援法第6条

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		145,892		171,873		176,802		190,861		102.9%
主な内訳	就労継続支援給付費	111,859		121,532		134,373		143,545		110.6%
	就労移行支援給付費	25,036		37,609		31,744		35,766		84.4%
	自立訓練給付費	8,997		12,732		10,685		11,550		83.9%
人件費(人・千円)		0.22	1,594	0.11	546	0.11	552	0.13	612	100.0%
内訳	正職員	0.20	1,560	0.05	390	0.05	390	0.05	380	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0	0.03	84	0.03	87	0.04	120	100.0%
	非常勤職員		0	0.03	72	0.03	75	0.04	112	100.0%
	アルバイト	0.02	34		0		0		0	-
支出合計 A		147,486		172,419		177,354		191,473		102.9%
財源	国・府支出金	109,419		130,704		127,439		143,146		97.5%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	38,067		41,715		49,915		48,327		119.7%
一般財源比率 C÷A		25.8%		24.2%		28.1%		25.2%		116.3%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		障害者総合支援法にて規定								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	給付費の給付のため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指 標 値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果		利用者実人数	人	123	135	138	138	—
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果								
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		利用者の増加により							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く増加する。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く増加する。	
現在抱える課題とその対策	課 題	支援学校卒業生の日中活動としての利用事業所数が不足している。
	対 策	自立支援協議会での検討等での作業所の定員増を検討
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	支援学校卒業生等の進路先としてニーズが高く増加する。	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	福祉部 障がい福祉課	担当課長名	石黒 勝弘
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	障がい者雇用奨励事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2035	財務会計上の短縮番号	2643
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目5雇用・就労の促進	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	積極的な障がい者の雇用の促進を図り、障がい者の雇用の場を確保することにより、その経済的自立を支援する。
事業の対象(誰を、何を)	市内の障がい者を雇用した事業者
事業の手段・方法(どのように)	補助金を交付する。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成24年度～平成26年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障がい者雇用奨励事業補助金交付要綱

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		0		530		350		2,520		66.0%
主な内訳	補助金	0		530		350		2,520		66.0%
										-
										-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.05	390	0.05	390	0.12	912	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.05	390	0.05	390	0.12	912	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		780		920		740		3,432		80.4%
財源	国・府支出金									-
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	780		920		740		3,432		80.4%
一般財源比率 C÷A		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%		100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容										

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	現金給付のため

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値	
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)	
☆	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	申請件数	件	0	3	2	6	4		
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
										<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果
成果の達成状況	<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない									
選択の理由	障がい者の雇用が進まず、利用が少なかった。									
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)								
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)								
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	普及啓発により、障害者雇用の促進につなげる。								

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	障がい者雇用推進事業として、交付期間拡充し実施(平成27年～平成31年の5年間事業)	
現在抱える課題とその対策	課 題	利用者数が少ない。
	対 策	ハローワークとの連携を強化し、普及啓発の促進を図る。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input checked="" type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	障がい者雇用推進事業として、交付期間拡充し実施(平成27年～平成31年の5年間事業)	

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	武田 克彦
(※)第1期実施計画の事業名	障害者地域支援センター運営事業	財務会計上の事業名	発達障害児支援研究事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2036	1	財務会計上の短縮番号 3013
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	池田市発達支援システムの構築による、一貫した支援体制の構築
事業の対象(誰を、何を)	発達障がい児者とその家族
事業の手段・方法(どのように)	大阪大学大学院連合小児発達学研究所へ発達支援システム構築にかかるコンサルテーションを委託
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成21年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	発達障害者支援法

2 事業費等

区分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		3,500		2,500		2,500		0		100.0%
主な内訳	発達障害児支援研究委託料	3,500		2,500		2,500				100.0%
										-
人件費(人・千円)		0.10	780	0.10	780	0.10	780	0.00	0	100.0%
内訳	正職員	0.10	780	0.10	780	0.10	780		0	100.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		4,280		3,280		3,280		0		100.0%
財源	国・府支出金	1,750		2,500		2,500				100.0%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	1,750		780		780				100.0%
一般財源比率 C÷A		40.9%		23.8%		23.8%				100.0%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input checked="" type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他(専門性の確保)
上記の内容	研究機関にコンサルテーションなどを委託することにより、池田市発達支援システムの構築に資することができた。
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	専門相談(延べ)	件	147	105	133	150	-
		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	研修会等の実施(延べ)	人(回)	399(4)	201(7)	230(7)	250(7)	-
		<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	Ikeda_sの普及・活用	件	0	225	355	500	-
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		池田市発達支援システムの構築による、一貫した支援体制の構築はできたものと考えているが、今後もシステムの運用を推進する必要がある。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)		「Ikeda_s」の普及・活用は十分とはいえず、またシステムの運用面においても、引き続き専門的な視点からのコンサルテーションが必要。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	専門的相談を中心とした委託内容から、発達支援システム構築を中心としたものに見直し。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定の成果を得られており、平成27年度も同内容を継続して実施する。
現在抱える課題とその対策	課題: 発達支援システムの構築はできたものの、今後もシステム運用を推進する必要がある。 対策: 発達支援システム構築事業と一体化し、「発達支援システム推進事業」として、今後も関係機関等との連携と「Ikeda_s」の普及・活用を中心とした発達支援システムの運用を推進する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input checked="" type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	発達支援システムのツールであるikedasの開発が終了したところで、発達支援システム構築事業と統合し、システムの運用と普及・啓発に努める。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 休日急病診療所	担当課長名	井内 和希子
(※)第1期実施計画の事業名	機能訓練事業	財務会計上の事業名	機能訓練事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2036 2・3	財務会計上の短縮番号	3379
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	寝たきり、閉じこもり等を予防するとともに日常生活の自立を援助し、介護予防等につなげる。
事業の対象(誰を、何を)	小児から老人までの市民で疾病、外傷、老化等により心身の機能が低下している者。
事業の手段・方法(どのように)	通所及び学校等の施設に出向き、寝たきり・閉じこもり予防や心身の機能改善に効果が認められる訓練・指導を実施。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成19年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	健康増進法第17条および第19条の2

2 事業費等

区分	24年度(決算)	25年度(決算)	26年度(決算)	27年度(予算)	H26/H25	
事業費(千円)	1,443	1,828	1,105	1,200	60.4%	
主な内訳	報償金	1,132	1,114	658	788	59.1%
	保険料	237	237	217	217	91.6%
	燃料費	0	54	40	52	74.1%
人件費(人・千円)	0.70 5,460	0.70 5,460	1.00 5,550	0.80 4,690	142.9%	
内訳	正職員	0.70 5,460	0.70 5,460	0.60 4,680	0.50 3,800	85.7%
	再任用短時間勤務職員	0	0	0.10 360	0.20 720	-
	任期付職員(フルタイム)	0	0	0	0	-
	任期付職員(短時間勤務)	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	-
アルバイト	0	0	0.30 510	0.10 170	-	
支出合計 A	6,903	7,288	6,655	5,890	91.3%	
財源	国・府支出金	449	545	264	282	48.4%
	地方債					-
	その他財源	0	228	158	156	69.3%
	うち受益者負担 B	0	228	158	156	69.3%
	一般財源 C	6,454	6,515	6,233	5,452	95.7%
一般財源比率 C÷A	93.5%	89.4%	93.7%	92.6%	104.8%	
受益者負担率 B÷A		3.1%	2.4%	2.6%	75.9%	
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し					
上記の内容						

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 可能 <input checked="" type="checkbox"/> 不可能
可能の場合:導入可能な業務	
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
不可能の場合:選択の理由	学校を巡回している民間業者がないため。

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

指標値	実施計画目標	区分	内容	単位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
					(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値		<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実人員	人	163	154	136	100	140
			延人員	人	2,665	2,296	1,620	950	2,000
			年間実施回数	回	697	679	532	450	550
成果の達成状況		<input type="checkbox"/> A 目標を達成した <input checked="" type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由		専門職の異動による分散化で実施回数を減らすことになったため							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)							
	事業は効率的に実施できているか	<input checked="" type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)							
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	実施回数が減ったことで事業費は削減しているが、同時にサービス提供量も減少している。							

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成 26年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	巡回する学校数を8小学校1中学校に拡充
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	理学療法については昨年同様の内容で実施。作業療法については職員不在のため他機関にて対応する。
現在抱える課題とその対策	課題 発達障がい児に対する機能訓練を行う機関は他にないため、ニーズに対応しきれていない 対策 関連機関との連携を図りながら一人でも多くの対象者と関わられるよう努力する
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	発達障がい児については、作業療法士の異動により、やまばと学園での対応に重点が移った。小学校・中学校・成人の機能訓練は、ニーズを踏まえ継続する。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	武田 克彦
(※)第1期実施計画の事業名	就学前児発達支援事業	財務会計上の事業名	就学前児発達支援事業
(※)第1期実施計画の分類番号/事業番号	2036 4	財務会計上の短縮番号	3009
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的(どのような結果を得るか)	就学前集団(公私立保育所、私立幼稚園)に属する子どもの発達環境を整えるとともに、支援者等のスキルアップ
事業の対象(誰を、何を)	就学前集団に属する、配慮を要する子どもとその保護者、支援者。留守家庭児童会指導員
事業の手段・方法(どのように)	巡回支援、発達相談、発達検査、検査、グループ療育
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成22年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	発達障害者支援法、次世代育成支援対策推進法

2 事業費等

区 分		24年度(決算)		25年度(決算)		26年度(決算)		27年度(予算)		H26/H25
事業費(千円)		912		1,039		624		431		60.1%
主な内訳	庁用器具費	705		641		405		108		63.2%
	消耗品費	112		120		140		120		116.7%
	報償金	50		0		0		50		-
人件費(人・千円)		2.10	7,565	2.10	7,565	2.11	7,778	2.11	8,081	100.5%
内訳	正職員	0.50	3,900	0.50	3,900	0.51	3,978	0.51	3,876	102.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	1.35	3,240	1.35	3,240	1.35	3,375	1.35	3,780	100.0%
	アルバイト	0.25	425	0.25	425	0.25	425	0.25	425	100.0%
支出合計 A		8,477		8,604		8,402		8,512		97.7%
財源	国・府支出金	5,078		5,602		4,217		0		75.3%
	地方債									-
	その他財源									-
	うち受益者負担 B									-
	一般財源 C	3,399		3,002		4,185		8,512		139.4%
一般財源比率 C÷A		40.1%		34.9%		49.8%		100.0%		142.8%
受益者負担率 B÷A										-
受益者負担の見直し		<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度		<input type="checkbox"/> 2 実施予定		<input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し				
上記の内容		受益者負担がないため								

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	研修会活動等
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	特に効果は見込まれない。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度	25年度	26年度	27年度	目標値
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	(H26)
指標値	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	巡回相談	人(所)	378(90)	605(188)	540(144)	550(150)	400
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	グループ療育	人(回)	11(40)	10(40)	10(39)	10(40)	15(50)
	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	研修会等	回	5	4	4	4	4
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
		<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果						
成果の達成状況		<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない						
選択の理由		就学前集団に属する子どもの発達環境を整えるため、きめ細やかな巡回相談などを実施した。						
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由(指標値や事業費の推移についても言及して記入)	24～26年度は事業費全額を大阪府からの交付金で賄うことができたが、27年度以降は見込めないため、歳出を抑制する必要がある。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における事業内容の見直し(直近)	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 平成24年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直しの内容	就学前集団に加えて、留守家庭児童会への巡回支援を開始した。
平成27年度の取組(平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
上記の内容	一定の成果を得られており、平成27年度も同内容を継続して実施する。
現在抱える課題とその対策	課 題 大阪府からの交付金カットによる財源の確保。 対 策 発達支援システムの一つとして機能していることから、継続させる必要があるため、歳出を抑制するとともに新たな財源の確保を検討する。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針	
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他
選択の理由	保育所・こども園・私立幼稚園に通園する就学前児童の発達支援として保護者・施設の要望も大きく必要とされている。

事務事業評価シート(26年度実施事務事業)

担当部署名	子ども・健康部 発達支援課	担当課長名	武田 克彦
(※)第1期実施計画の事業名		財務会計上の事業名	障害児タイムケア事業 (臨時的人件費事業)
(※)第1期実施計画の 分類番号/事業番号	2036	財務会計上の短縮番号	3012(2815)
総合計画の体系	章	第2章みんなが健康でいきいきと暮らせるまち	
	節	第3節障がい者福祉等の充実	
	項目	項目6発達障がい者(児)等の支援	

※総合計画第6章に係る事業は「池田市行財政改革推進プラン」による。

1 事務事業の概要

会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )
事業の目的 (どのような結果を得るか)	保護者の負担軽減と障がい児間の交流の輪を広げる
事業の対象 (誰を、何を)	18歳未満の発達障がいのある子どもたち
事業の手段・方法 (どのように)	夏休み期間中の毎週水曜日に活動の場を提供。機能訓練士の指導のもと、グループ活動として全身を使った運動遊びやゲーム等を実施
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度～) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成24年度～平成26年度)
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
※根拠法とその条項	池田市障害児タイムケア事業実施要綱

2 事業費等

区 分	24年度 (決算)	25年度 (決算)	26年度 (決算)	27年度 (予算)	H26/H25					
事業費(千円)	308	41	41	169	100.0%					
主な内訳	報償金	76			-					
	器具費	232			-					
	賃金		41	41	169	100.0%				
人件費(人・千円)	0.02	102	0.02	102	0.03	181	0.02	104	150.0%	
内訳	正職員	0.01	78	0.01	78	0.02	156	0.01	76	200.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付職員(フルタイム)		0		0		0		0	-
	任期付職員(短時間勤務)		0		0		0		0	-
	非常勤職員	0.01	24	0.01	24	0.01	25	0.01	28	100.0%
アルバイト		0		0		0		0	-	
支出合計 A	410	143	222	273	155.2%					
財源	国・府支出金	308	41	41	169	100.0%				
	地方債					-				
	その他財源					-				
	うち受益者負担 B					-				
一般財源 C	102	102	181	104	177.5%					
一般財源比率 C÷A	24.9%	71.3%	81.5%	38.1%	114.3%					
受益者負担率 B÷A					-					
受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 1 実施済 平成 年度 <input type="checkbox"/> 2 実施予定 <input checked="" type="checkbox"/> 3 予定無し									
上記の内容	受益者負担がないため									

3 アウトソーシング評価

現状のアウトソーシング	<input type="checkbox"/> 1 すべて導入済 <input type="checkbox"/> 2 一部導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 3 未導入
1又は2の場合:導入の効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input type="checkbox"/> その他 ( )
上記の内容	
2又は3の場合:今後のアウトソーシング	<input checked="" type="checkbox"/> 可能 <input type="checkbox"/> 不可能
可能な場合:導入可能な業務	全事業
見込まれる効果	<input type="checkbox"/> コスト削減 <input type="checkbox"/> サービス向上 <input type="checkbox"/> 事務簡略化 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (コスト増加)
上記の内容	本事業を実施しなければ、通所施設の利用量の増加が見込まれ、それに対応して通所給付費が増加するため。
不可能の場合:選択の理由	

4 成果の達成状況、有効性・効率性評価

実施計画目標	区 分	内 容	単 位	24年度 (実績)	25年度 (実績)	26年度 (実績)	27年度 (予定)	目標値 (H26)
指標値	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	25	12	17	25	35
	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	アンケート調査(満足度)	%	80	83	100	100	100
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
成果の達成状況	<input checked="" type="checkbox"/> A 目標を達成した <input type="checkbox"/> B 目標を達成できなかった <input type="checkbox"/> C 判断できない							
選択の理由	保護者の負担軽減と障がい児間の交流の輪を広げるという目的を果たし、実施後に行ったアンケートでも満足度が高かった。							
有効性・効率性評価	目的達成のための有効な内容となっているか	<input type="checkbox"/> A 有効的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 有効的でない(抜本的な見直しが必要)						
	事業は効率的に実施できているか	<input type="checkbox"/> A 効率的である(改善の余地がない) <input checked="" type="checkbox"/> B 改善の余地がある <input type="checkbox"/> C 効率的でない(抜本的な見直しが必要)						
	選択の理由 (指標値や事業費の推移についても言及して記入)	時限的な実施事業であったが、参加者の満足度も高く、事業費も少額であることから継続して実施。ただし、実施方法については指導体制も含めて改善の余地はあるものとする。						

5 課題と対策及び担当部長の評価

平成22年度～平成26年度における 事業内容の見直し(直近)	<input type="checkbox"/> 実施 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施	
見直しの内容		
平成27年度の取組 (平成26年度比)	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
上記の内容	時限的な実施事業であったが、参加者の満足度も高く、事業費も少額であることから継続して実施。	
現在抱える課題とその対策	課 題	異動などに伴い、作業療法士等の専門職による指導体制の確保が難しい。
	対 策	部局の枠を越えて、連携することにより事業を継続させる。
上記の評価を踏まえて、担当部長が考える今後(平成28年度以降)の取組方針		
取組方針	<input type="checkbox"/> 1 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現状維持 <input type="checkbox"/> 3 縮小 <input type="checkbox"/> 4 廃止 <input type="checkbox"/> 5 その他	
選択の理由	夏休み期間に運動あそびを通じて、障がい児の活動の場を提供するサービスで、保護者の要望も根強い。	